

H23年度総合評価(子ども支援課所管施設)						
施設名	大原児童館	本土児童館	共栄児童館	旭ヶ丘児童センター	根本児童センター	
指定管理者名	(福)多治見市社会福祉協議会	(福)多治見市社会福祉協議会	(福)多治見市社会福祉協議会	(福)多治見市社会福祉協議会	(福)多治見市社会福祉協議会	
指定期間	5年(H23/4/1～H28/3/31)	5年(H23/4/1～H28/3/31)	5年(H23/4/1～H28/3/31)	5年(H23/4/1～H28/3/31)	2年(H23/4/1～H25/3/31)	
設置目的	本市に居住する幼児及び少年に健全なる遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにするための指導をおこなう施設。					
報告書類等の提出状況	良好	良好	良好	良好	良好	
運営・利用状況	利用状況	良好	良好	良好	良好	良好
	市事業の実施	良好	良好	良好	良好	良好
	自主事業	良好	良好	良好	良好	良好
施設管理状況	施設管理	良好	良好	良好	若干不備あり	良好
	備品管理	良好	良好	良好	良好	良好
	その他管理	良好	良好	良好	良好	良好
収支状況(円)	総収入	10,176,526	10,237,581	10,975,750	10,944,405	10,981,288
	内利用料金収入	—	—	—	—	—
	内指定管理料	9,571,000	9,076,000	10,789,000	10,278,200	10,145,000
	支出	10,176,526	10,237,581	10,882,993	10,944,405	10,981,288
	収支	0	0	92,757	0	0
市民利用者の声の反映	良好	良好	良好	良好	良好	良好
全体的評価	良好	良好	良好	良好	良好	良好
	協定書に基づき、事業を適正に執行している。指定管理者が変わって一年目であったが、参加者の満足度、地域との連携など全体的には概ね良好である。	協定書に基づき、事業を適正に執行している。来館者数の増加、参加者の満足度、地域との連携など、全体的に概ね良好である。	協定書に基づき、事業を適正に執行している。来館者数の減少は見られたが、地域との連携など全体的には、概ね良好である。	施設管理業務の清掃回数に若干の不足があるが、概ね、協定書に基づき、事業を適正に執行している。参加者の満足度、地域との連携など全体的には、概ね良好である。	協定書に基づき、事業を適正に執行している。参加者の満足度、地域との連携など全体的に概ね良好である。	
利用人数・前年度比増減率	延べ27,697人 (前年度比1.1%減)	延べ22,765人 (前年度比7.1%増)	延べ16,145人 (前年度比37.3%減)	延べ28,419人 (前年度比11.6%減)	延べ37,720人 (前年度比6.1%増)	
増減の理由	とくになし	小学生・中高生の利用数は減少したものの、乳幼児親子のクラブの実施回数増加で参加が多かったことによる。	下校時の児童館立ち寄りがなくなったため、立ち寄り児童や保護者の利用数が減った事が利用人数減の要因となったと考えられる。	とくになし	事業の充実により小学生の利用が増加したことによる。	

H23年度総合評価(子ども支援課所管施設)						
施設名	坂上児童館		中央児童館	笠原児童館	市之倉児童センター	脇之島児童センター
指定管理者名	特定非営利活動法人 ワーカーズコープ		特定非営利活動法人 ワーカーズコープ	特定非営利活動法人 ワーカーズコープ	特定非営利活動法人 ワーカーズコープ	特定非営利活動法人 ワーカーズコープ
指定期間	5年(H23/4/1～H28/3/31)		5年(H23/4/1～H28/3/31)	5年(H22/4/1～H27/3/31)	5年(H23/4/1～H28/3/31)	5年(H23/4/1～H28/3/31)
設置目的	本市に居住する幼児及び少年に健全なる遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにするための指導をおこなう施設。					
報告書類等の提出状況	良好		良好	良好	良好	良好
運営・利用状況	利用状況	良好	良好	良好	若干不備あり	良好
	市事業の実施	良好	良好	良好	良好	良好
	自主事業	良好	良好	良好	良好	良好
施設管理状況	施設管理	良好	良好	良好	良好	良好
	備品管理	良好	良好	良好	良好	良好
	その他管理	良好	良好	良好	良好	若干不備あり
収支状況(円)	総収入	9,571,250	9,571,250	13,360,744	9,571,250	9,571,250
	内利用料金収入	—	—	—	—	—
	内指定管理料	9,571,250	9,571,250	13,360,744	9,571,250	9,571,250
	支出	9,924,875	10,466,293	14,558,053	10,232,766	10,849,361
	収支	▲ 353,625	▲ 895,043	▲ 1,197,309	▲ 661,516	▲ 1,278,111
市民利用者の声の反映	若干不備あり		良好	良好	良好	良好
全体的評価	若干不備あり		良好	良好	若干不備あり	若干不備あり
	協定書に基づき、概ね適正に執行されていたが、指定管理受託当初、職員が児童館運営に不慣れがあった。この苦情に係る、市の改善勧告に対し、回答が半年以上を要した。		協定書に基づき、事業を適正に執行している。参加者の満足度、地域との連携など全体的には、概ね良好である。	協定書に基づき、事業を適正に執行している。参加者の満足度、地域との連携など全体的には、概ね良好である。	協定書に基づき、事業を適正に執行している。地域との連携について、年度当初は、お互い慣れない部分があったが、年度途中より地域との連携も以前に近いかたちでとれるようになった。参加者の満足度も概ね良好であったが、地域との連携不足があり、事業等への参加者の減少につながった。	・協定書に基づき、事業を適正に執行している。 ・参加者の満足度、地域との連携など全体的には、概ね良好である。 ・職員の異動が多く、現場の混乱を招き、利用者との信頼関係構築を妨げた。
利用人数・前年度比増減率	延べ17,318人 (前年度比38.1%減)		延べ16,051人 (前年度比43.1%減)	①笠原児童館 延べ21,738人(前年度比7.7%減) ②親子ひろば 延べ4,951人(前年度比69.5%減)	延べ14,505人 (前年度比31.1%減)	延べ24,766人 (前年度比8.8%減)
増減の理由	前指定管理者の人数のカウント方法の違いと考えられる。カウントの仕方の統一を図る。		前指定管理者の人数のカウント方法の違いと考えられる。カウントの仕方の統一を図る。	児童館と親子ひろばの両方を利用する者について、両施設でカウントしていたのを、重複してカウントしなくなったことによる。	全体的に利用人数が減少した。特に、乳幼児と大人は減少幅が大きいことによる。	乳幼児の利用人数は増加しているが、小学生、中学生及び大人の利用人数が減少していることによる。

H23年度総合評価(子ども支援課所管施設)						
施設名	発達支援センターなかよし		発達支援センターひまわり	池田保育園	旭ヶ丘保育園	
指定管理者名	(福)多治見市社会福祉協議会		(福)多治見市社会福祉協議会	(福)いしずえ会	(福)前畑育英会	
指定期間	5年(H23/4/1～H28/3/31)		5年(H23/4/1～H28/3/31)	5年(H23/4/1～H28/3/31)	5年(H22/4/1～H27/3/31)	
設置目的	発達に支援を必要とする児童に対し、通所により、日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練等並びに相談及び検診を行い、その自立を支援する施設。			保育に欠ける乳児又は幼児を保育することを目的とする。		
報告書類等の提出状況	良好		良好	良好	良好	
運営・利用状況	利用状況	良好		良好	良好	
	市事業の実施	良好		良好	良好	
	自主事業	良好		—	—	
施設管理状況	施設管理	良好		良好	良好	
	備品管理	良好		良好	良好	
	その他管理	良好		良好	良好	
収支状況(円)	総収入	40,988,316		117,976,255	132,983,903	
	内利用料金収入	—		4,742,804	5,544,390	
	内指定管理料	40,805,000		109,475,760	104,524,000	
	支出	42,626,454		118,045,677	127,058,620	
	収支	▲ 1,638,138		▲ 69,422	5,925,283	
市民利用者の声の反映	良好		良好	若干不備あり	良好	
全体的評価	良好		良好	若干不備あり	良好	
	・協定書に基づき、事業が適正に執行されている。提出書類等についても期限を遵守している。 ・ニーズの把握、事業への反映について、積極的に取り組んでいる。		・協定書に基づき、事業が適正に執行されている。提出書類等についても期限を遵守している。 ・ニーズの把握、事業への反映について、積極的に取り組んでいる。	食育への取り組みや、障がい児保育にあっては、障がいや弱さを持った子だけを集めた「保育」の実施という視点にとどまることなく、一人の入所児としてみな同じクラスでの生活を保障した保育を実施されていると評価する。一方で、事故や苦情への対応については、保護者に対する説明を十分に行う必要があると感じる。また、昨年度の事業評価において「来年度の管理運営(事業執行)に対する要請事項」に記載したとおり、多治見市として取り組んでいる事業や園児と小中学生の交流事業にも積極的に取り組んでいただきたい。	指定管理2年目となり、保育環境を向上させるため、職員の配置、畑の改修など環境整備などを行い、保育を実施されている。保育の質を維持向上させるため、保護者からの意見聴取およびその対応、正規職員の配置や資質向上に配慮されており、この状況を継続し運営していただくことを期待する。	
利用人数・前年度比増減率	延べ4,903人 (前年度比4.6%増)		延べ3,631人 (前年度比7.1%増)	延べ1,202人 (前年度比8.7%増)	延べ1,641人 (前年度比7.0%減)	
増減の理由	とくになし		とくになし	低年齢児の入所希望が多くなっていることによる。	平成22年度定員に対し92%程度であったものが、平成23年度定員に対し86%程度の入所となったことによる。	